

## 平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月13日

上場会社名 日華化学株式会社  
 コード番号 4463 URL <http://nicca.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員  
 経営管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

(氏名) 江守 康昌  
 (氏名) 上野 嘉蔵  
 配当支払開始予定日

上場取引所 名  
 TEL 0776-24-0213(代表)  
 平成20年12月8日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	16,677	—	733	—	666	—	352	—
20年3月期第2四半期	16,809	4.1	929	5.4	916	11.2	502	17.8

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第2四半期	20.00	—	—	—
20年3月期第2四半期	28.54	—	—	—

※当期より「四半期財務諸表に関する会計基準」等に基づき財務諸表を作成しているため、当期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
21年3月期第2四半期	35,235	—	13,272	31.8	—	—	636.71	—
20年3月期	34,899	—	13,366	32.7	—	—	647.71	—

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 11,211百万円 20年3月期 11,405百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円	円	円	円	円
20年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
21年3月期	—	4.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	32,000	△1.9	1,270	△7.2	1,120	△8.2	420	△38.6	23.85

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

## (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 17,710,000株 20年3月期 17,710,000株  
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 101,452株 20年3月期 101,313株  
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 17,608,535株 20年3月期第2四半期 17,613,183株

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）の連結業績は、化粧品分野の積極的な営業活動や新製品の投入、海外拠点の市場開拓などに取り組んだ結果、売上高は166億7千7百万円となりました。利益面におきましては、売上高の拡大に注力するとともに、コストダウンや収益性改善を全社的に進めましたが、急激な原料高による影響を受け、営業利益は7億3千3百万円、経常利益は6億6千6百万円、四半期純利益は3億5千2百万円となりました。

工業用薬剤関連事業におきましては、売上高138億6千5百万円となりました。

繊維加工薬剤事業では、非衣料分野で付加価値の高い製品の開発販売をすすめました。また、衣料分野においては、お客様の工程改善を提案できる製品の拡販に注力し成果を上げました。金属、製紙加工分野では、新製品の投入が順調に進み売上高を伸ばしました。

海外では、中国で引き続き拡大戦略を継続したほか、西南アジア、東南アジア各地区においても積極的に事業を展開しました。

化粧品関連事業におきましては、売上高25億3千6百万円となりました。

美容市場は引き続き低迷し、厳しい競争環境にあるなか、業務用総合美容メーカーを目指し、ヘアケア剤やパーマ剤などを積極的に展開しました。また、昨年投入したスタイリング剤「ウエーボデザインキューブ」が順調に売上を伸ばしました。

その他事業におきましては、売上高2億7千5百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、3億3千5百万円増加し、352億3千5百万円となりました。借入金の返済等で現金及び預金が減少したほか、在外連結会社の換算レートの変動による減少はあったものの、受取手形及び売掛金やたな卸資産が増加し、総資産は増加しております。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ、4億2千9百万円増加し、219億6千2百万円となりました。主な要因は、短期借入金の増加10億4千9百万円、支払手形及び買掛金の増加5億6千2百万円、長期借入金の減少11億8千3百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、9千4百万円減少し、132億7千2百万円となりました。利益剰余金の増加2億6千4百万円、少数株主持分の増加9千9百万円、為替換算調整勘定の減少4億2千5百万円が主な要因であります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の32.7%から31.8%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローが7千7百万円得られたものの、有形固定資産の取得に伴う支出2億9千万円や配当金の支払2億2千3百万円等により、前連結会計年度末に比べ、5億4千5百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には25億8千7百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は7千7百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益6億5千万円、減価償却費5億1千3百万円を計上したことに加え、仕入債務の増加に伴う増加4億4千3百万円がありましたが、売掛債権の増加に伴う減少9億5千4百万円、たな卸資産の増加に伴う減少2億7千7百万円、法人税等の支払2億1千4百万円等があったことによるものです。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は2億8千4百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得によるものです。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1億8千万円となりました。これは主に、配当金の支払によるものです。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期の業績につきましては、原油高に伴う原料価格の高騰が収益を圧迫しましたが、ほぼ予定通り推移しました。しかしながら、最近の景気動向、為替の状況、原油価格の推移等を鑑み、通期の業績予想につきましては、以下のように修正しております。

	(修正前平成21年3月期予想)	(修正後平成21年3月期予想)	変動率
売上高	34,200百万円	32,000百万円	△6.4%
営業利益	1,750百万円	1,270百万円	△27.4%
経常利益	1,500百万円	1,120百万円	△25.3%
当期純利益	600百万円	420百万円	△30.0%

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

##### ①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変動がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

##### ②棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

##### ③固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

##### ④繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

##### 税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ、5,710千円減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

③第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」

（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,826,079	3,340,680
受取手形及び売掛金	8,897,355	8,175,701
製品	2,738,191	2,731,439
原材料	2,125,071	2,068,032
仕掛品	402,070	348,833
その他	1,168,361	1,100,364
貸倒引当金	△92,776	△94,663
流動資産合計	18,064,352	17,670,388
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,315,453	5,261,587
機械装置及び運搬具（純額）	1,589,432	1,717,413
土地	6,684,133	6,720,193
その他（純額）	975,862	839,756
有形固定資産合計	14,564,883	14,538,950
無形固定資産	327,033	346,849
投資その他の資産	2,278,733	2,343,658
固定資産合計	17,170,649	17,229,459
資産合計	35,235,002	34,899,848
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,571,584	4,009,001
短期借入金	8,418,810	7,369,588
未払法人税等	192,441	225,082
賞与引当金	354,000	373,640
その他	1,688,377	1,627,152
流動負債合計	15,225,213	13,604,465
固定負債		
長期借入金	3,655,974	4,839,475
退職給付引当金	2,260,803	2,278,236
役員退職慰労引当金	202,890	195,270
負ののれん	32,022	37,070
その他	585,673	578,815
固定負債合計	6,737,363	7,928,867
負債合計	21,962,577	21,533,332
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,898,545	2,898,545
資本剰余金	3,040,167	3,040,023
利益剰余金	6,213,315	5,949,107
自己株式	△42,056	△41,838
株主資本合計	12,109,971	11,845,836
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	55,187	87,829
為替換算調整勘定	△953,543	△528,284
評価・換算差額等合計	△898,356	△440,455
少数株主持分	2,060,810	1,961,133
純資産合計	13,272,424	13,366,515
負債純資産合計	35,235,002	34,899,848

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	16,677,908
売上原価	11,587,526
売上総利益	5,090,381
販売費及び一般管理費	4,357,364
営業利益	733,017
営業外収益	
受取利息	17,413
受取配当金	15,265
負ののれん償却額	4,586
持分法による投資利益	34,111
その他	74,711
営業外収益合計	146,087
営業外費用	
支払利息	122,077
その他	90,374
営業外費用合計	212,452
経常利益	666,652
特別利益	
固定資産売却益	3,382
持分変動利益	587
特別利益合計	3,970
特別損失	
固定資産除却損	1,374
固定資産売却損	78
投資有価証券評価損	449
出資金評価損	11,190
関係会社株式売却損	6,701
特別損失合計	19,794
税金等調整前四半期純利益	650,829
法人税等	164,849
少数株主利益	133,728
四半期純利益	352,251

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	650,829
減価償却費	513,229
負ののれん償却額	△4,586
投資有価証券評価損益 (△は益)	449
出資金評価損	11,190
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△8,280
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7,620
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,640
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,589
受取利息及び受取配当金	△32,678
支払利息	122,077
為替差損益 (△は益)	9,019
持分変動損益 (△は益)	△587
持分法による投資損益 (△は益)	△34,111
固定資産処分損益 (△は益)	△1,929
関係会社株式売却損益 (△は益)	6,701
売上債権の増減額 (△は増加)	△954,324
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△277,530
仕入債務の増減額 (△は減少)	443,650
未払消費税等の増減額 (△は減少)	4,920
その他	△109,988
小計	332,619
利息及び配当金の受取額	80,242
利息の支払額	△120,937
法人税等の支払額	△214,235
営業活動によるキャッシュ・フロー	77,689
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△142,541
定期預金の払戻による収入	113,465
有形固定資産の取得による支出	△290,254
有形固定資産の売却による収入	3,529
投資有価証券の取得による支出	△7,036
関係会社株式の売却による収入	51,226
その他	△13,234
投資活動によるキャッシュ・フロー	△284,844
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	27,661,176
短期借入金の返済による支出	△27,238,400
長期借入れによる収入	50,850
長期借入金の返済による支出	△477,692
少数株主からの払込みによる収入	24,614
配当金の支払額	△88,151
少数株主への配当金の支払額	△134,980
自己株式の売却による収入	23,259
自己株式の取得による支出	△1,038
財務活動によるキャッシュ・フロー	△180,363
現金及び現金同等物に係る換算差額	△157,493
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△545,011
現金及び現金同等物の期首残高	3,132,137
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,587,125

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## a. 事業の種類別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	工業用薬剤 関連事業 (千円)	化粧品 関連事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	13,865,625	2,536,315	275,967	16,677,908	—	16,677,908
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	11,803	—	10,126	21,929	(21,929)	—
計	13,877,428	2,536,315	286,093	16,699,837	(21,929)	16,677,908
営業利益又は営業損失(△)	1,121,767	327,032	△36,964	1,411,835	(678,818)	733,017

## b. 所在地別セグメント情報

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	日本 (千円)	東南アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	10,429,823	5,506,096	741,987	16,677,908	—	16,677,908
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	1,975,027	217,618	79,497	2,272,143	(2,272,143)	—
計	12,404,851	5,723,715	821,485	18,950,052	(2,272,143)	16,677,908
営業利益	839,275	621,493	4,609	1,465,377	(732,360)	733,017

## c. 海外売上高

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	東南アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	5,839,320	755,177	532,370	7,126,868
II 連結売上高(千円)	—	—	—	16,677,908
III 連結売上高に占める海外売上 高の割合(%)	35.0	4.5	3.2	42.7

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前年同四半期に係る財務諸表

## (1) (要約) 中間連結損益計算書

科目	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
	金額 (千円)
I 売上高	16,809,983
II 売上原価	11,385,517
売上総利益	5,424,465
III 販売費及び一般管理費	4,494,557
営業利益	929,908
IV 営業外収益	169,094
V 営業外費用	182,726
経常利益	916,277
VI 特別利益	158,151
VII 特別損失	126,162
税金等調整前中間純利益	948,266
法人税、住民税及び事業税	257,675
法人税等調整額	△4,537
少数株主利益	192,411
中間純利益	502,717

## (2) (要約) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前中間純利益	948,266
減価償却費	522,397
のれん償却費	2,817
退職給付引当金の増減額	1,614
役員退職慰労引当金の増減額	7,160
賞与引当金の増減額	△68,371
貸倒引当金の増減額	2,727
受取利息及び受取配当金	△41,633
支払利息	131,146
為替差損益	△4,573
持分法による投資利益	△13,906
固定資産処分損	126,162
固定資産売却益	△158,151
売上債権の増減額	△504,678
たな卸資産の増減額	196,871
仕入債務の増減額	74,883
未払消費税等の増減額	23,521
役員賞与の支払額	△17,942
少数株主に負担させた役員賞与の支払額	△11,471
その他	△88,739
小計	1,128,099
利息及び配当金の受取額	64,307
利息の支払額	△130,553
法人税等の支払額	△278,683
営業活動によるキャッシュ・フロー	783,169
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△2,654
定期預金の払出による収入	122,115
有価証券の売却による収入	8
有形固定資産の取得による支出	△1,477,548
有形固定資産の売却による収入	254,443
投資有価証券の取得による支出	△6,887
貸付金の回収による収入	315
その他	△93,860
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,204,068

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (千円)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	13,209,180
短期借入金の返済による支出	△12,556,934
長期借入れによる収入	428,460
長期借入金の返済による支出	△628,807
配当金の支払額	△88,088
少数株主への配当金の支払額	△135,827
自己株式の売却による収入	13
自己株式の取得による支出	△1,828
財務活動によるキャッシュ・フロー	226,168
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	119,397
V 現金及び現金同等物の増減額	△75,332
VI 現金及び現金同等物の期首残高	3,032,853
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	2,957,520

## (3) セグメント情報

## a. 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	工業用薬剤 関連事業 (千円)	化粧品 関連事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	14,116,884	2,387,566	305,532	16,809,983	—	16,809,983
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	11,628	—	13,222	24,850	(24,850)	—
計	14,128,512	2,387,566	318,755	16,834,834	(24,850)	16,809,983
営業費用	12,910,861	1,983,676	331,330	15,225,867	654,206	15,880,074
営業利益又は営業損失 (△)	1,217,651	403,889	△12,574	1,608,966	(679,057)	929,908

## b. 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	日本 (千円)	東南アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	10,130,881	5,823,731	855,369	16,809,983	—	16,809,983
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	1,690,103	206,962	85,678	1,982,744	(1,982,744)	—
計	11,820,984	6,030,694	941,048	18,792,727	(1,982,744)	16,809,983
営業費用	10,874,789	5,367,661	929,887	17,172,337	(1,292,263)	15,880,074
営業利益	946,195	663,033	11,160	1,620,389	(690,481)	929,908

## c. 海外売上高

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	東南アジア	北米	中南米	その他の地域	計
I 海外売上高 (千円)	6,236,620	856,371	4,519	512,910	7,610,421
II 連結売上高 (千円)	—	—	—	—	16,809,983
III 連結売上高に占める海外売上 高の割合 (%)	37.1	5.1	0.0	3.1	45.3